



# 学校だより

NO8.

令和4年11月25日:発行責任者 学校長

## 登下校の安全確保について



清音小学校では、子どもたちが安全に登下校できるように保護者、地域、学校で協力して安全確保に努めています。

登校班を作ったの登下校も日常の風景です。

今回は改めて登下校の安全確保の原則について考えてみたいと思います。

岡山県では、高学年がリーダーとなつての集団登校が一般的です。清音小を含め多くの学校では、PTA 役員を中心に地区ごとに話し合い、登校班を編成し、通学路を確認します。

子どものことですので、集団での登下校にはトラブルや安全上の課題もあります。学校では、週に1度、登校班が集まって地区担当の教員と登下校の様子を話したり、学期に2回通学区児童会を開いて登下校の反省をしたりしています。また、週に一度教員が複数で通学路に出て下校指導を行っています。さらに、トラブル等があったときには、適時登校班を集めて

指導しています。ただ、実際は学校だけでなく保護者、地域、学校の3者で協力して解決することになります。しかし、3者のうち誰に責任があるのかを共通理解しておかないとうまく協力できません。

一般的に「学校」に責任があると思われているのですが、基本的に「登下校の安全確保の責任は『保護者』にあります。(学校保健安全法 27 条 30 条が根拠)」

この部分が共通理解されず、「学校」に責任があると考え保護者と「保護者」に責任があると考え学校が連携しようとするすれ違う部分が出てきます。

下校の見守りを例に挙げます。学校も地域もできる限りの協力をします。ただ、それだけで埋まらない部分については、保護者の方で対応していただくことになります。例えば、「時間のあるときに、家の近くで下校を見守る」「散歩をされる近所の方に見守りを願う」「知り合いの保護者と交代で見守りをする」等です。

ご理解とご協力をよろしくお願いします。

## 学習発表会 (11/19 (土))

### 1年 劇「おたまじゃくしの101ちゃん」



たくさんのお家の人の前で、大きな声で精いっぱいがんばる姿がかっこよかったです。

### 2年 合唱・合奏「ともだちがいるってうれしいな」



速いリズムのメロディーを鍵盤ハーモニカで上手に演奏できました。休憩時間にも教室からミッキーマウスの曲がよく聞こえていました。

### 3年 劇「寿限無」



「じゅげむ、じゅげむ、ごごうのすりきれ・・・」長い名前をみんなよく覚え、すらすらと言っていて感心しました。

### 4年 合唱・合奏「響け!59人のハーモニー」



和太鼓の響きだけでなく、どの楽器の音もとてもきれいによく聞こえました。まさに、59人のハーモニー。体育館が大きな拍手に包まれました。

### 5年 劇「とんち村物語」



一人一人が役になりきって、自分の見せ場を工夫していました。とても楽しい劇でした。

### 6年 劇「人間になりたがった猫」



気持ちのこもったセリフ、歌。一生懸命にそして、楽しみながら演技する6年生。見に来られた保護者の方もみんな前のめりで見られていました。

